



## 薬物、ダメ。ゼッタイ! ~薬物乱用防止教室~

11月26日(水)に、薬物乱用防止教室を開催しました。講師に川崎中学校薬剤師の 皆川 登 さんをお招きし、薬物がいかに危険であるかをお話いただきました。これまでどこか遠くの話に感じてきた薬物。しかし昨今、県内でも中学生が薬物で逮捕されたというショッキングな事案もありました。備えておくことに越したことはありません。大切なのは、『アイ・メッセージ』。「私は～しない。」と相手を否定せずに、自分の意思を伝える方法として有効だと学びました。また、市販や処方された薬の正しい使い方については、なぜ正しく使うことが大事なのか、メリット・デメリット・リスクについて具体的に教えていただきました。このような教室を長期休業中前に開催するのは、長期休業中には色んなところに罠が潜んでいるからです。自分の身は自分で守る。薬物は絶対にダメです。



## しっかり学ぼう 新ルール~自転車交通安全教室~

12月2日(火)の6時間目、今年度2回目の交通安全教室が開催されました。なぜ2回目かというと、令和8年の4月1日から、自転車の交通違反にも交通反則通告制度(反則金制度)が適用されることになり、16歳以上が取り締まりの対象とは言え、中学生の皆さんにもぜひ知っておいてほしいという理由からです。

千厩警察署 交通課の吉田さんから説明をいただきましたが、違反行為と見なされるものが新たに加わるということではなく、これまで違反行為とされていたものに対して、青切符が交付される(反則金を取られる)ということでした。違反行為について丁寧に説明していただいたり、実演があつて恐さを感じたり、とてもためになりました。今はまだでも、今から実践していきましょう。



自転車を利用される皆さんへ

対象 16歳以上  
※運転免許の有無は関係なし

2026年4月1日から  
自転車の違反に「青切符」が導入!

青切符(交通反則通告制度)とは、一定の交通違反をした場合、反則金を納めれば刑事手続きに移行せず、事件が終了される(いわゆる「前科」もつかない)という制度です。一方、飲酒運転や妨害運転等はこれまでと同様に赤切符が適用(刑事手続きに移行)されます。

悪質・危険な違反が青切符の対象です! (一例)

携帯電話使用等(保持)	進路短切立入り	自転車制動装置不良
12,000円	7,000円	5,000円
信号無視(赤色等)	指定場所一時不停止等	横断歩行者等妨害等
6,000円	5,000円	6,000円

埼玉県警察 公式ホームページ

詳しくはこちら! 青切符の導入について

しっかり学ぼう! 青切符の交通安全マナー